NO.74

7月号

2016年7月1日発行

くるりのお便り

発行・編集
北区リサイクラー事業協同組合
TEL 03-3910-1290
Fax 03-3910-1263
〒114-0016
東京都北区上中里1-41-10

8月7日 キッズ・フェス開催します

昨年行った“わんぱく市”を覚えてくださっている方もいらっしゃると思います。

入場者数が我々の予定をはるかに超えて大盛況だったこのイベント、今年装いも新たに“キッズ・フェス”と名称を変更し、開催する運びとなりました。

平成28年8月7日（日）10時～14時
雨天決行

富士見橋エコー広場館で行います。

普段毎月第1日曜日に行われている大型資源活用市ですが、8月は中止になりますのでご注意下さい。

今回の目玉は、夏休みという事もあり、自由研究にも役立つリサイクル先生出張講座「このマークはどんな意味?」です。

矢印に囲まれた紙マーク、プラマークの意味を知っていますか?その他、色々なマークを紹介しながら楽しく勉強出来ます。

もう1つは着なくなったTシャツをハサミで切ってバッグを作ろうのコーナー。

お気に入りだけど少し小さくなった思い出のシャツが生まれ変わります!

他にもお子様が描いた絵で包むトイレットペーパーカバーの作成。

さき布織り体験コーナーや子ども用品市はご家族でお楽しみ下さい。

キッズフェス開催日限定イベントとして着なくなった洋服を1kg以上持ってきてくれたお子様にはお菓子のプレゼント、アンケートに答えてくれた方にはジュースもご用意して皆様をお待ちしていますので、ご家族で友人お誘い合わせのうえ是非遊びに来てください。

（小川）

編集後記

1月にデヴィッド・ボウイが。

4月にプリンスが。

そして6月に、森岡賢が鬼籍に入った。

hideやIKUZONE、川村カオリの時もそうだった。

ずっと好きで聴いていて、次の作品を楽しみにしていたのにある日を境に2度と彼らの新しい音は聞けなくなった。

minus（－）はもちろんの事、SOFT BALLETの再々活動開始も楽しみにしていたのに。

ENGAGING UNIVERSEやメルヘンダイバーの様な曲がもう生まれないと思うと悲しくて仕方ない。

元々違う世界で活躍している方々なのでほとんど実感はないが、ふとした時に思う。

これからどんどんこう云う事が増えると思うと悲しい。

たくさんの素晴らしい作品を残してくれている事が唯一の慰めだが、やはり寂しい。

僕らはこころを振るわせて
暗い夜空を
嘘や真実や愛や夢で
時の流れを泳いでく
今までありがとう、どうか安らかに。

（サクマ ダイスケ）

本紙「くるりのお便り」は、出先でお会いした方に「読んでるよー」「毎月楽しみだよ」というお声掛けを頂いたり、激励のお手紙を頂戴することがあります。

誠にありがたく思っています。

業界紙にありがちな業者目線の押し付けをひかえた、少しだけリサイクルに詳しい区民の作る新聞だと思ってご覧下さい。

今回は本紙のネーミング「くるり」とシンボルマーク、狐の「くるりちゃん」について説明させてもらいます。

資源リサイクルは実行したくてもリサイクルの輪が出来ていなければ何にもなりません。

たとえば、紙類がリサイクルの優等生と言われる所以は、消費者（排出）→古紙取扱い業者→再生紙メーカー→再生品販売店→消費者（購入）という循環の輪が整っているからです。

廻れ廻れ、くるくる廻れ、リサイクルの輪。

「くるり」の呼び名はそうした思いからつけました。

そして「くるりちゃん」については、落語「王子の狐」や広重の浮世絵「王子装束えのき」などから狐が北区に相応しいキャラクターと考えて「北くるり」が誕生しました。

現在ではその名称と共に商標登録されています。

お求めは北区リサイクラー事業協同組合にご連絡下さい。

（長田 輝明）

コラム

関東一円の狐が一年に一度大晦日に集まって王子稲荷に詣でるという故事は、情報収集と知恵の

集団回収・事業系回収のお問い合わせはこちらへ！
取り扱い品目
新聞 | 雑誌 | 段ボール
上質紙 | 古布（古着）
パックナンバーのご要望等ありましたらご連絡ください。
ご意見、ご感想もお待ちしています！
北区リサイクラー事業協同組合
http://www.kitaku-rila.jp
TEL 03-3910-1290/FAX 03-3910-1263

集団回収のオススメ

北区から報奨金が支払われます（1kgあたり6円）
通常は月1回でしたが、週1回から回収いたします。
積み込み作業に手を貸せなくても、周知活動にご協力いただければOK！
どんな事でもお気軽にお問い合わせください。
いつでもご説明に伺います。